

特定非営利活動法人キャリアコンサルタントネットワーク京都
平成 30 年 8 月 4 日 理事会議事録

- 1 日時 平成 30 年 8 月 4 日（土）10：00～12：00
- 2 場所 ひと・まち交流館京都 2F 会議室
- 3 理事総数 5 名
- 4 出席者名および出席者数
阪本繁雄、村田和繁、井上 暁、山本喜代子、白石健三 計 5 名
- 5 審議事項とその内容
第 1 号議案 7 月 28 日能力向上会報告、次回開催時期、テーマ検討
第 2 号議案 国家資格 CC 試験とキャリアコンサルティング技能検定との違いと CCNK 取り組み
第 3 号議案 営業活動の協力依頼について
第 4 号議案 個別相談について
第 5 号議案 その他
第 6 号議案 議事録署名人の選任について
- 6 議事の経過
定款第 35 条の定めに従い、阪本理事長が議長席に着き、10 時 00 分、特定非営利活動法人キャリアコンサルタントネットワーク京都の理事会の開会を宣し、議事に入った。
第 1 号議案 7 月 28 日能力向上会報告、次回開催時期、テーマ検討実技
 - ① 7 月 28 日能力向上会（ハラスメントとは何か）
出席者 8 名（内訳：会員 5 名、非会員：3 名）参加申し込みは 10 名であったが、1 名遠方の方で、台風の大事を取って欠席、もう 1 名体調不良のため、欠席となった。
・総評：人事の視点が強かったようだ。キャリアコンサルタントとしてどのように対応するかなどの視点があればもっとよかった。
グループワークは良かった。参考文献の紹介もいい。
 - ② 次回能力向上会
河中さんを講師として、お願いすることにする。阪本理事長から本人に打診する。
テーマは、外資系薬品会社での人事の経験を基に、『リストラ』をされる立場、する立場のその両方へのキャリアコンサルタントとしてどう対応すべきかをお話いただくことで考える。
- 第 2 号議案 国家資格 CC 試験と 2 級キャリアコンサルティング技能検定の違いと CCNK 取り組み
 - ① CCNK 取り組みは、技能検定をメインとして能力向上会を進める。国家資格との違いについては解説することとする。
 - ② 国家資格には、試験実施機関として、キャリアコンサルティング協議会、キャリア開発協会の 2 団体があり、評価点内容が違っている。また、面接実技は、60 分の内 15 分という考え方で、終わらなくていいことになっている。一方 2 級キャリアコンサルティング技能士試験では、面談時間を 20 分でまとめることが必須になっている。
 - ③ CCNK 実技（面接）勉強会にて使用していたロールプレイチェックリストは井上理事が変更する。参考資料として「面接評価シート」があれば、井上理事に送付する。

第3号議案 営業活動の協力依頼について

- ① 営業活動の検討チームとして、井上さん+2名程度で、月2回くらいの検討会でまとめていく。
- ② 国家資格キャリアコンサルタント更新講習について、CCNKが更新講習を実施する前提で
必要事項を検討する。⇒村田事務局長担当
① ②について9月理事会で進め方(案)を提示していただき、9/M目途に会員へ協力要請する予定である。

第4号議案 個別相談について

- ① 7月以降、申し込みがない。相談料を有料(500円)にしてからない。少し様子を見る
- ② アセスメントツールなどについて、どんな形で進めていくか、阪本、白石両理事で議論し9月の理事会にて報告する。

第5号議案 その他

- ① 従来、個別相談の担当(会員への担当募集など)を阪本理事長がしていたが、10-12月個別相談担当の募集から、白石理事が担当する。
- ② 次回理事会は9月1日(土)10時～ ひと・まち交流館京都2F会議室

第6号議案 本理事会の議事録署名人について、候補者の氏名白石健三を読み上げた後にその承認を全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。
12:00 議長は全ての議事が終了したことを宣言し、本理事会は閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成30年8月7日

議 長 阪本繁雄

議事録署名人 白石健三

以 上